

らんこし

Rankoshi

2024

4

April

No.824



▲3月23日 令和5年度 第65回蘭越保育所 保育修了式



▲3月21日 令和5年度 第58回蘭越ひばい幼稚園 卒園式



▲3月21日 令和5年度 第11回昆布保育所 保育修了式

令和6年度 町政執行方針



町民に寄り添った各種施策を全力で推進します

令和6年度の一般会計及び各特別会計予算案などを審議する第1回蘭越町議会定例会が、3月1日から18日までの18日間の会期で開会され、初日の本会議では、金町長から町政執行方針と、その実現のための予算案の大綱について、また、小林教育長からは、教育全般に関する教育行政執行方針が述べられました。



金町長

令和6年第1回蘭越町議会定例会の開催に際し、令和6年度の各会計予算案並びに諸議案の御審議をいただくに当たりまして、私の町政執行に対する所信の一端を申し上げ、町議会議員の皆様をはじめ、町民の皆さんの一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

令和6年3月1日

蘭越町長 金 秀 行

I はじめに

令和5年度の町政の執行につきましては、町議会並びに町民各位の温かい御理解と御協力により、所期の目的が着実に推進できましたことを、まずもって心から感謝とお礼を申し上げます。

本年は、私が町政をお預かりしてから2期8年目、任期満了の年となります。

私が掲げた5つの公約実現のため、国が示す「地方財政計画」や「地方債計画」等を踏まえ、「第6次蘭越町総合計画」を基軸とした各種施策を着実に推進してまいります。

また、人口減少問題と併せて顕在化する諸課題にしっかりと対応できる地方自治のあり方を念頭に置いて、これまで培ってきた経験や人的ネットワークを最大限に生かし、「耀きのまち」が進展するよう努めてまいります。

「誰もが生き生きと暮らせる福祉のまちづくりについて」

① 点目は、誰もが生き生きと暮らせる福祉のまちづくりです。

地域医療の推進と福祉環境の充実により、いつまでも健康で互いに助け合えるまちを目指し、次のことに取り組んでまいります。

① 地域福祉の向上についてです。

核家族化や価値観の多様化などを背景に地域社会のつながりや、地域に対する関心の希薄化が進む中、行政をはじめ、適切な支援やサービスへの「つなぎ役」となる民生・児童委員や福祉活動の中核を担う社会福祉協議会と連携を図るとともに活動を支援してまいります。

また、「第4次蘭越町地域福祉計画」に基づき、住み慣れた地域の実績に応じた福祉サービスの充実に努めてまいります。

さらに、地域生活支援策である「福祉ハイヤー料金扶助」、「町営温泉等無料入浴券給付扶助」、「福祉灯油等給付扶助」等の独自施策を継続するとともに、補聴器購入

費助成事業の対象年齢の引き下げや難聴レベルの緩和、助成上限額の引き上げを図り、住み慣れた地域で安心して生活できるよう努めてまいります。

② 障がい者・高齢者・子ども・子育て世代への支援についてです。

障がいのある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、医療や介護、訓練等の自立支援サービス、地域活動、相談等の地域生活サービスなどの充実を図り、地域の実情に応じた生活支援を推進してまいります。

高齢者やその家族の介護や老後の生活に対する不安を軽減し、地域で安心して日常生活を営むことができるよう、充実した介護支援の提供を目指し、相談への丁寧な対応ときめ細やかな支援に努めてまいります。

そのため、高齢者生活福祉センターこんぶでの「デイサービス事業」において、利用者への食事や入浴など、日常生活上の支援や心身機能維持と社会的孤立感の解消を図るよう、安定した介護サービスの提供に努めてまいります。

また、「高齢者世帯の安否訪問

事業」や「ふれあい給食事業」、「緊急通報システム事業」など、高齢者に対する支援に、引き続き努めてまいります。

「認知症初期集中支援チーム」における協議や事例検討を通じ、認知症の高齢者とそのご家族に早期に関わり、早期診断・早期対応に結び付けられるよう取り組むとともに、各種職場や小学生を対象とする「認知症サポーター養成講座」を開催し、認知症に対する正しい理解や対応などの知識普及に努めてまいります。

「成年後見制度」に対する相談や利用支援業務等を社会福祉協議会に委託しておりますが、地域包括支援センターにおいても医療や介護、虐待などから後見制度の必要な高齢者・障がい者等に対する相談や支援活動の充実に努めてまいります。

町内介護福祉施設等に対する「介護職員人材確保対策助成事業」を引き続き実施するとともに、「介護福祉士実務者研修事業」を開催し、介護人材の育成を図ってまいります。

未来を担う子どもを産み育てる環境づくりは重要課題であること

から、妊娠、出産、子育てまで切れ目のない支援施策を推進してまいります。

待機児童解消対策として、家庭的保育等事業給付や待機児童支援扶助等の継続と、保育士の配置による待機児童解消に努めてまいります。

国では、「こどもまんなか社会」を目指し、子ども施策を強く推し進めるとされております。

こども支援は多面的で継続性が必須であり、支援を進めていく上で国の動向を注視するとともに、第3期子ども・子育て計画を策定し、子育て環境の整備を推進してまいります。

また、令和4年度に創設した「子ども・子育て基金」を活用し、新たに保育料の軽減事業や、物価高騰による学校給食費の値上げ相当分の補填などを実施し、子育て世帯の経済的支援を図ってまいります。

引き続き、「すこやか待ちゃん支援事業」、「妊娠婦安心出産支援事業」のほか、新生児聴覚検査費や乳児健診料の全額助成、「出産子育て応援給付金」、新たに、保険適用外の特定不妊治療費の一部

を助成する「不妊治療助成事業」を実施してまいります。

出産や乳児期の育児に係る不安の解消を図るため、「マタニティ交流会」や「妊婦家庭訪問」、「新生児訪問」、「すくすく健診」のほか、離乳食教室や月齢に応じた食に係るおたよりの発行、個別相談を引き続き実施してまいります。



新たに、「視覚屈折異常検査機器」を配備し、乳児期における視力異常の早期発見と適切な治療につなげてまいります。

また、デジタル庁の交付金を活用して開発した、乳幼児健診情報

をデジタル化する「母子健康アプリ」と、ワクチン接種記録などをデジタル化する「予防接種管理アプリ」の運用を開始し、母子保健サービスの向上と業務の効率化に努めてまいります。

③健康づくりの推進についてです。

町民一人ひとりが、生涯を通じて積極的に健康づくりに取り組めるよう、健康管理システムの活用と地域に向く保健活動を推進し、正しい健康知識の普及・啓発を通じて、町民の意識改革に努め、健康診査の受診、疾病の予防や早期発見、早期治療につなげるよう努めてまいります。

健康診査については、年3回の巡回ドックに加え、札幌市の対がん協会が送迎バスを利用したドックを引き続き実施し、受診率の向上を目指してまいります。

疾病の予防については、引き続き、高校生までと65歳以上の方を対象とした「インフルエンザ予防接種」の全額助成をはじめ、高齢者の「肺炎球菌感染症予防接種」、「带状疱疹ワクチン接種」の助成を実施いたします。

また、新型コロナウイルス感染

症については、高齢者を対象とするワクチン接種を、予防接種法に基づく定期予防接種として実施することから、国等関係機関からの情報の精査に努め、適切な接種体制の構築に努めてまいります。



国が進める「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」への取組として年齢とともに心身の活力が低下するフレイルの予防や介護予防のため、高齢者の集いの場などへ保健師ほか専門職が出向き、高齢者が健康で地域での生活を続けられるよう取り組んでまいります。

エキノкокクス感染症については、感染リスクの軽減と町民の健

康保持増進を図るため、引き続き、町民を対象とした無料検診を実施いたします。

④地域医療の維持についてです。

第1次医療の拠点となる蘭越診療所については、町民の「いのち」を守り続ける医療機関として持続可能な診療体制の構築に引き続き努めてまいります。

また、俱知安厚生病院の第2期整備工事については、JA北海道厚生連より、今年11月のオープンに向けて、順調に進んでいるとの報告を受けており、その事業費について、羊蹄山ろくろ町村と岩手・南後志7町村の計14町村で連携して支援してまいります。



「地域産業がけん
いなまちづくり」に
つ

2点目は、地域産業が元気な
ちづくりです。

農業をはじめ、商業、観光など
の経済活性化を推進し、多様な資
源を活かしたブランド力のある元
気なまちを目指し、次のことに取
り組んでまいります。

① 農業の振興についてです。

本町の農業は、恵まれた気候や
土地条件を活かし、豊かな農産物
を生産し、町の振興発展に寄与し
ております。

一方で国内の主食米需要は減少
が続き、近年の物価高騰が農業経
営に影響を及ぼすなど、農業をめ
ぐる情勢は一層厳しさを増してお
ります。

このような中で、多様な経営体
と農地の保全を図るため、農業経
営者の育成や営農改善に取り組み
担い手グループに支援するととも
に、就農フェア等を活用しながら
担い手の確保を進め、新規就農者
の経営安定化を新規就農者育成対
策事業により積極的に行ってまい

ります。

国内外の産地間競争の激化に対
応し、効率的かつ安定的な農業生
産を行うため、引き続き道営農地
整備事業を推進してまいります。

エゾシカやアライグマなどの鳥
獣の捕獲頭数、農業被害ともに急
速に増加拡大していることから、
鳥獣被害対策協議会と連携し、駆
除対策に一層努めるとともに、電
気柵整備などについて引き続き支
援してまいります。

持続可能な農業生産の推進を図
るため、スマート農業など先端技
術の取組や経営の複合化と農業所
得の向上を図るための振興作物の
取組、高品質米の生産技術を推進
するための水稲圃場ケイ酸資材投
入の取組などとともに、近年の高
温化傾向への対策について新たに
施設園芸農家を支援してまいりま
す。

また、「中山間地域等直接支払」
「多面的機能支払」、「環境保全型
農業直接支払」の取組を引き続き
実施してまいります。

水稲育苗施設は、農作業の省力
化、クリーン農業の推進に大きな
役割を担っており、健苗の供給、
良質な育苗用土の供給に努めると

ともに、引き続き密苗の取組によ
り出荷面積の拡大を図ってまいり
ます。

回を重ねることに知名度が向上
している「米1グランプリ」
らんこし」の開催を引き続き支援
してまいります。



小規模ワイナリー等が設立しや
すい環境を整えた「蘭越町ワイン
特区」を活用し、ワイナリーの設
立が予定されておりますので、経
営規模拡大に向け、商品開発や販
売促進に向けた支援をしてまいり
ます。

また、町内で建設が進められる
日本酒の醸造所に対して、原材料
の供給確保などその準備に向け、

協力してまいります。

京都大学、民間企業と締結した
産学官連携による薬用植物栽培
は、農林水産省の農山漁村振興交
付金を活用して3年目を迎えます
ので、その成果を検証しながら地
域活性化の取組を推進してまいり
ます。

② 林業・水産業の維持についてです。

森林は、国土の保全、水源かん
養、地球温暖化の防止、豊かな生
活環境の保全、国土の強靱化、生
物多様性の保全など多面的機能を
有しております。

森林の持つ多面的機能を発揮さ
せるため、蘭越町森林整備計画や
森林経営計画に基づき、森林所有
者が実施する「豊かな森づくり推
進事業」や「下刈・除間伐推進事
業」などに対し支援することにも、
森林環境譲与税を活用し、森林整
備事業等へ助成する「私有林等整
備事業」など、森林整備の促進と
林業振興を図ってまいります。

水産業については、内水面資源
の関係機関による勉強会が開催さ
れており、状況を見極め、引き続
き今後の方向性を探るとともに、
高潮対策や飛び砂対策など海岸保

全について、関係機関に要請を行ってまいります。

③ 商工業の振興についてです。

中心市街地を形成する商店街は、居住人口の減少と高齢化による後継者不足から、空き地や空き店舗が増加しております。

この事から、平成15年に策定した蘭越町中心市街地活性化基本計画の見直しを行い、地域全体の賑わいの創出や空き地の有効活用などについて、商工業者等の関係機関から意見を伺いながら、中心市街地活性化を図るため商店街を中心とした、まちなかづくりに努めてまいります。

また、旧蘭越診療所を解体し、跡地活用について、検討・協議してまいります。

起業・創業希望者を支援する蘭越町創業支援事業を継続し、商工業振興の中心となる商工会や関係機関との連携強化に努めてまいります。

引き続き、らぶちゃんカード会事業に対して支援するほか、労働者の生活に対する不安を払拭するため、蘭越町勤労者生活融資資金を金融機関に預託し、労働者の生

活環境と福祉の向上に努めてまいります。

季節労働者に対する雇用対策につきましても、引き続き、緊急就労対策事業を実施し、就労機会の創出や拡大に努めてまいります。

さらに、近年、より複雑・巧妙化する消費者トラブルに関する苦情処理に対応するため、周辺7町村で整備した、よつてい地域消費生活相談窓口を維持するとともに、消費者相談の取組を積極的に推進し、苦情や特殊詐欺防止等に努めてまいります。

④ 観光の振興についてです。

新型コロナウイルスの取り扱いも5類となり、ニセコエリアにおいては、外国人旅行者が増加しております。

こうした環境の中、ニセコエリアの観光需要や町の観光資源を活用しながら、訪れる観光客に対し魅力のある情報発信や誘客の取組を、蘭越町観光物産協会等の関係機関や団体と連携しながら努めてまいります。

特に、らんこし米を中心としたふるさと納税や町のブランドイメージ向上のため、テレビ番組や

ウェブ広告などのPR活動、さらには、インターネット動画配信やホームページ等を有効に活用し、町の魅力を配信してまいります。

また、昨年中止となりましたせせらぎ祭り、キララ共和国建国祭や、トヨタガズーレーシング、新米祭りなど、各種イベント開催を支援してまいります。



奥ニセコ地域として、ニセコエリアとは異なる魅力を発信するため、ニセコ観光圏やニセコ山系連絡協議会による広域連携に参加するほか、引き続き、街の茶屋を当地域の情報発信拠点として、観光物産協会の協力を得ながら、観光振興に努めてまいります。

「人材を育む教育と学習のまちづくり」について

3点目は、人材を育む教育と学習のまちづくりです。

策定から5年目を迎える蘭越町教育推進計画の見直しを行い、社会状況の変化や教育改革の進展に対応してまいります。

① 学校教育の推進についてです。

ICTを活用した教育が果たす役割は、一層重要になっております。

国のギガスクール構想に基づき整備した1人1台のタブレット端末は、導入から5年を迎える機器もあり、順次更新を行ってまいります。

また、授業でのさらなる活用を推進するため、電子黒板を導入し、教職員に対して活用研修を実施してまいります。さらにインターネットを介しての青少年の事件が多発していることから、情報モラル教育を引き続き実施してまいります。

教職員の多忙化に対応する働き方改革は、業務の効率化や指導体制の充実により改善を進めてまい

りましたが、学校における働き方改革蘭越町アクションプラン（第3期）を策定し、業務の軽減を進めてまいります。

中学校においては、すべての部活動に部活動指導員を配置し、また、地域移行も進め、教職員の時間外勤務を削減してまいります。

近年、特別な支援を必要とする子供が増加傾向にあることから、保育所や幼稚園、保健師などとも連携しながら、幼児期からの適切な支援を行うとともに、家庭教育に悩み、子育てに不安を持つ保護者への適切なアドバイスや指導を行う「教育相談支援員」を引き続き配置し、支援が必要な児童・生徒に対応してまいります。

蘭越中学校の校舎については、老朽化が進み、改修が必要となっております。今年度から2か年をかけて大規模改修工事を行ってまいります。蘭越高校の存続につきましては、北海道教育委員会は、「これからの高校づくりに関する指針」の中で、在籍者数が2年連続で10人未満となった場合は、再編整備を進めることとしており、今年度も、予断を許さない現状が続いております。引き続き存続に向け、

高校の魅力化を図り、入学者の確保に尽力してまいります。

経済的な理由により就学が困難な大学生等に対して、修学の支援を行う本町の奨学資金制度については、子ども・子育て基金を活用し、引き続き制度の周知に努めてまいります。

②生涯学習の推進についてです。

市民の学習ニーズに応えられる環境づくりのため、市民センター講座や各種体験教室を拡充し、様々な学習機会の提供に努めてまいります。

公立図書館として、「学習・情報の拠点」となっている花一会図書館については、暮らし、生活に役立つ図書館として、様々な情報の収集と提供を行いながら、より身近なものとして図書館サービスを利用していただくための取組を進めてまいります。

芸術文化活動は、心豊かな人生を送るために必要な活動であり、地域を活性化する上でも、大きな力となることから、各学校に音楽家を招聘し、子供たちの活動を支援するほか、文化芸術団体への支援を行ってまいります。

スポーツ振興では、各種スポーツ活動、健康づくり事業など生涯スポーツの推進に努めることも、蘭越町スポーツ協会や町内競技団体と連携し、将来を見据えた町内のスポーツ体制を検討し、中学校部活動の地域移行に取り組みます。

また、野球やサッカーなどスポーツ教室の開催やプロ野球の観戦を行い、子供たちのスポーツ活動を推進してまいります。



「安全・安心な暮らしを守るまちづくり」

4点目は、安全・安心な暮らしを守るまちづくりです。

防災・防犯体制の強化と生活基

盤の整備により、いつまでも安心して快適な暮らしが維持できるまちを目指し、次のことに取り組みてまいります。

①防災・減災対策、防犯・交通安全対策の推進についてです。

防災・減災対策については、配置した地域防災マネージャー（防災監）を中心に、町の防災計画や防災備蓄品、支援体制などの点検・整備を継続して行うとともに、令和4年度に、港地区、目名地区、昆布市街地の災害時要援護者を対象とした個別避難計画の作成を終えたことから、他の地域についても、順次、作成を進めてまいります。

また、災害等の非常時において支援が必要な方の情報を地図上で可視化し、迅速に支援できる情報を管理するため、地理情報システムを導入して災害時要援護者情報の一元化に取り組んでまいります。

災害時を含む住民への情報伝達手段として、現在、防災行政通信システムを運用しておりますが、当該システムに接続していない世帯の増加など、住民に対する確実

な災害情報の伝達が課題となっております。

この解決のため、新たにクラウド情報配信基盤を活用した防災情報等配信プラットフォームを整備し、スマートフォンやタブレット、自宅のテレビを活用した行政情報配信サービスを行い、誰一人取り残されない情報通信インフラを構築してまいります。



消防施設については、老朽化した昆布消防会館の屋根の張替えと壁の修繕を行うほか、火災現場の人命救助などを想定した訓練に使用する火災防護用人形の購入や老朽化した消火栓、消防用ホースの更新を行ってまいります。

昨年度、小学校高学年を対象に発足した「蘭越町少年消防クラブ」については、引き続き防火・防災の知識を身につけるための活動に取組んでまいります。

防犯対策においては、特殊詐欺やサイバー犯罪といった新たな犯罪行為に対処するため、関係機関と連携を図り、啓発・広報活動を行い、犯罪が容易に発生しない地域づくりの推進に努めてまいります。

交通安全対策については、命の大切さの認識とその尊重が重要であることから、人優先の交通安全思想を基本とし、関係機関と連携を一層密にし、交通安全運動を推進してまいります。

また、NPO法人と共催している「グット・ドライバー・レッスン」は自動車運転に役立つ身体動作の習得、プロドライバーによる運転技術の講習など、交通安全意識の向上に効果的な取組であることから継続してまいります。

②道路・橋りょうの維持管理、下水道の維持管理、住宅の整備についてです。

町道は、人や地域を相互につな

ぎ、日々の暮らしや経済活動等を支える重要な施設であることから、道路改良や路面の舗装・補修、排水施設、区画線等を整備し、交通基盤の維持に努めてまいります。

除排雪は、冬期間の住民生活や、安全な道路交通、経済活動及び地域防災の確保に寄与するものであり、限られた体制と予算のもとで安定的に行えるよう、効率的な除排雪体制の構築に努めてまいります。冬期間の歩行者の安全を確保するため、新たに小型ロータリー除雪機を導入してまいります。

道路橋りょうについては、本町の「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、今年度の補修工事は、宝橋及び小南部橋が3年次に入り、また、小南部川橋の補修に係る設計委託を行ってまいります。

河川については、今年度までの時限措置となる「緊急浚渫推進事業債」を活用し、蘭越第一川外3河川の河床の浚渫及び伐木を実施してまいります。

公園については、遊具施設の老朽等による事故を未然に防止するため、隔年で実施している安全点検を行ってまいります。

また、吉国自然公園内の樹木に病気の症状が見られることから、剪定や補植を行ってまいります。

国や道が管理する道路や河川については、適切な維持管理が継続されるよう、関係機関へ適宜要請してまいります。

公営住宅については、本町の「住生活基本計画」及び「公営住宅等長寿命化計画」に基づき、予防保全としての建物の改修や設備の更新を行い、良好な住環境の形成に努めてまいります。



安心・安全な水道水の持続的な供給を確保するため、各種水道施設の適正な維持管理に努めてまいります。

また、老朽化が著しい、貝川地区の道道名駒田下線の水道管の布

設備を2か年で実施してまいります。

下水道である農業集落排水は、合併処理浄化槽とともに、衛生的な住生活の実現のために生じる生活排水を浄化する重要な社会基盤であることから、各種の施設が適正に機能するように維持管理に努めてまいります。

経年劣化した処理機器を更新し、施設の長寿命化を図るため、引き続き、昆布地区において機能強化対策事業を実施します。

③地域公共交通網・情報網の形成についてです。

蘭越町生活交通バス「らんらん号」は、町内5方面に週3回の運行を行っており、引き続き、地域交通の確保に努めるとともに、こぶしハイヤーや民間路線バスの運行維持に関して支援してまいります。

また、町内における今後の公共交通サービスを実現するため、本年度も総務省のアドバイザー制度を活用して、「蘭越町地域公共交通計画」の策定を進めてまいります。

北海道新幹線の札幌延伸に伴

い、JR北海道から経営分離される函館線については、地域交通の確保方策の方向性を「バス方式」とすることが確認され、昨年6月以降、具体的な運行ルートやダイヤなどに関し、北海道とバス事業者で協議が進められております。

昨今の運転手不足など、バス事業者を取り巻く環境は大きく変化し、事業者は大変厳しい状況に置かれているものと認識しておりますが、地域の実情等を考慮した地域交通の最適化に向けて、引き続き、北海道と沿線自治体、バス事業者で協議を進めてまいります。

④生活衛生環境の維持、エコエネルギータウンの確立についてです。

ごみの排出抑制、減量化は、廃棄物の適正な分別による処理が必要であることから、資源ごみ収集をこれまでの月3回から毎週へと変更し、住民の利便性の向上を図ってまいります。

生活環境基盤の維持向上については、し尿の広域処理の適正化を維持するとともに、引き続き合併処理浄化槽普及のため、整備費用の助成を継続してまいります。

蘭越町員の館内に地球環境問題を産官学で考える場として設置した「大気・海洋交流センター」については、脱炭素化に向けた取組を推進してまいります。

再生可能エネルギーの活用については、昨年度の調査を踏まえ、今年度においては、再エネ導入の効果が高い蘭越町交流促進センター・幽泉閣における次世代型の太陽光発電の導入効果検証と公共施設群のマイクログリッド事業化に向けた詳細調査について、経済産業省の補助事業を検討しながら実施を目指してまいります。

「健全な行財政運営の推進と自立するまちづくりについて」

5点目は、健全な行財政運営の推進と自立するまちづくりです。

町民主体の将来にわたって安定的な行財政運営により、町内外の人が住み続けたいと思うまちを目指し、次のことに取り組んでまいります。

①自治基盤の構築についてです。

「第6次蘭越町総合計画」については、まちの将来像やビジョン

を明確にし、取組を進めておりますが、現時点における社会情勢や国の制度の動向等を踏まえ、中間年度である本年度に見直しを行うため、本計画の重点施策である「第3期蘭越町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定と併せて、後期計画を策定してまいります。

広報活動として実施している町政懇談会やお茶の間懇談会につきましては、町民との対話を重視した内容で、引き続き開催してまいります。



引き続き、高校生が町政や町議会に対する関心を高める取組として「高校生模擬議会」を開催してまいります。

毎月発行しております「広報らんこし」については、町内の話題や町民の各種活動、行政情報の周知等、一層の紙面充実を図ってまいります。

また、町の出来事や防災情報の周知も含め、行政通信システムやホームページ、公式フェイスブックのほか、本年度からはインスタグラムも活用し、迅速な情報提供に努めてまいります。

② 移住・定住の促進については、移住・定住支援対策については、新たな移住支援条例に基づき、町外からの転入に伴って生じる費用や新築又は中古住宅の取得、加えて購入住宅の改修、取り壊し、建て替え等に係る費用の助成を行い、移住者が本町に永く定住できる環境を支援してまいります。

また、地域おこし協力隊を活用して、大都市で開催される移住・定住フェアへの出展や移住相談マッチングサイトへの情報掲載、

オンラインによる移住相談を引き続き実施し、移住人口及び関係人口の創出に努めてまいります。



Ⅱ 蘭越町各会計予算案

【一般会計】	
一般会計	74億5,500万0円
【特別会計】	
後志公平委員会	120万0千円
地域振興事業	9,118万6千円
国民健康保険	2億2,881万7千円
後期高齢者医療	9,755万1千円
介護保険サービス事業	6,814万3千円
温泉旅館幽泉閣事業	3億1,984万6千円
特産品開発事業	2,416万2千円
簡易水道事業	2億337万2千円
農業集落排水事業	1億8,790万8千円
特別会計 小計	12億2,218万5千円
合計	86億7,718万5千円



Ⅲ むすび

以上、令和6年度の町政を執行するに当たり、重点的な取組方針と予算概要等について、所信の一端を申し上げます。

町民の皆さんとの対話を重視し、共に町政を推進することを基本スタンスとして、職員と共に行政運営を進めてまいります。

なお、施策推進を図る上で、議会に御相談しなければならぬことや、北海道町村会、後志地方総合開発促進期成会、あるいは各種団体等を通じて、国や関係機関へ要請しなければならない事象が生じた場合につきましては、都度、迅速に対応してまいります。

議員の皆様と町民の皆さん、加えて関係機関各位の一層の御理解と御協力を重ねて心からお願い申し上げます。町政執行方針とい



令和6年度 教育行政執行方針

子どもたちのあふれる笑顔、生き生きと躍動する姿は、社会に喜びと活力を与え、明るい未来を期待させてくれます。社会に喜ぶ次代を担う子どもたちが、変化の激しい社会の中で、たくましく成長し、互いに助け合いながら新しい時代を切り拓いていくことができるように、学校現場をしっかりと支援するとともに、学校と連携し様々な取り組みを積極的に進めてまいります。



小林 教育長

令和6年第1回蘭越町議会定例会の開催に当たり、所管いたしました教育行政の主要な方針について申し上げます、町議会議員の皆様をはじめ町民の皆さんに一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

令和6年3月1日

蘭越町教育委員会

を行い、社会状況の変化や教育改革の進展、地域の実情や教育課題等に臨機に対応するよう、次期5年間を見据えた計画の改定を行ってまいります。

所管いたします「学校教育」と「生涯学習」の具体的な施策について、蘭越町教育推進計画に示した基本方向に沿って申し上げます。

学校教育の充実

学校教育につきましても、具体的な5点について申し上げます。

1 社会で生きる力の育成

令和5年度全国学力学習状況調査結果による成果と課題を検証し、調査対象の学年や教科のみならず、全学年、全教科を対象に、学校の教育活動全体を見渡した幅広い観点から、継続的な検証改善サイクルを構築し、教育指導の充実や学習状況の改善に努めてまいります。

また、児童生徒の状況に応じた学習支援を行うため、各学校には学習支援員を引き続き配置してまいります。

言葉の発達や学習、行動面及び

医療的な面等で支援を必要とする児童生徒が年々増加している中、子育てに悩みを抱えている保護者も多くいることから、教育相談支援員の配置等、安心して学校生活を過ごすことができるよう、引き続き特別支援教育の充実を図ってまいります。

小学校、中学校に開設している通級指導教室は、個別指導による教育支援のニーズが高く、利用者が増加していることから、教室の安定運営と指導者の充実に努めてまいります。

国際理解教育の充実につきましては、幼稚園・保育所・小学校・中学校・高校が連携して国際社会に活躍できる人材の育成と英語力の向上を図るために設立した「外国語教育連携推進会議」を中心として、より充実した英語教育の推進に努めてまいります。

また、外国語指導助手（ALT）や外国語活動支援員を引き続き配置し英語力の向上を図ってまいります。

GIGAスクール構想（全国の小中学生に一人一台端末を配布して時代の要請にこたえる学びを目指す構想）により導入した端末が更

新の時期を迎えるため、本年度から2力年で計画的に更新を進めてまいります。

また、ICT（情報通信技術）の効果的な活用に向けて、電子黒板の導入等、環境整備を進めるとともに、教職員の指導力を高める研修も行い、全ての児童生徒の可能性を引き出せるよう、教育の質の向上を図ってまいります。

2 豊かな人間性の育成

様々な人との関わり合いなどを通して、人を思いやる心や命を大切にすること、社会性や豊かな人間性を育むために、家庭や地域と一体となって道徳教育の充実と努めてまいります。

いじめ問題については、令和5年度に改定した「蘭越町いじめ防止基本方針」を基に、いじめアンケートを注視し、家庭、地域、関係機関との連携を一層強め、いじめ根絶の取り組みを推進してまいります。

また、日ごろから、各教職員間の情報共有やスクールカウンセラーとの連携により、未然防止に向けた相談しやすい環境づくりを進めるとともに、児童生徒が互い

を尊重し合い、主体的に望ましい人間関係を形成し、いじめを許さない態度を育てる指導に努めてまいります。

3 健やかな体の育成

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果も踏まえながら、授業の改善・充実により、児童生徒の体力・運動能力を育成するよう努めてまいります。



学校給食の運営につきましては、児童生徒の健康の保持増進と安全・安心な食事に対する正しい理解が得られるよう、学校と連携して食育の推進を図るとともに、施設の維持補修等、衛生管理の徹

底に努めてまいります。

また、物価高騰による賄材料費の影響分については、子ども・子育て基金を活用し、現行の給食費を維持しながら、安定した給食の提供を図ってまいります。

4 学びをつなぐ

学校づくりの実現

複雑で多様化する学校教育の課題に適切に対応するため、引き続き学校教育アドバイザーを配置し、町内小中学校の学習指導の充実と教職員の指導力や学校経営の向上を図ってまいります。

学校段階間の連携・協働の推進につきましては、小中連携を強化するため設置している教育課程交流会において、教育課程の編成と実施、指導方法の工夫改善を図り、9年間の義務教育を見通した児童生徒の育成の充実を図ってまいります。

学校運営の改善につきましては、学校における働き方改革第2期アクションプラン（令和3年度～令和5年度）での課題を整理し、第3期アクションプラン（令和6年度～令和8年度）の策定を行い、業務の効率化等、勤務状況の改善を進めてまいります。

また、中学校における部活動については、全ての部活動で引き続き指導員を配置し、地域移行も踏まえながら、働き方改革を推進してまいります。

学校安全教育の充実につきましては、子どもたちを取り巻く社会には、自然災害や交通事故等多くの危険が潜んでおります。防犯協会や家庭、地域と連携した不審者対策や交通安全対策に取り組み、町の防災担当課とも連携し、自然災害から身を守るための訓練や学習会等、非常時における防災教育を推進してまいります。

また、児童生徒が安全に通学できるよう、「通学路安全推進会議」を中心に、引き続き、関係機関との連携を図ってまいります。

児童生徒の学習環境の改善に向け、各学校施設照明のLED化を進め、また、老朽化による蘭越中学校の大規模改修につきましては、今年度から2力年で改修工事を実施し、改修にあたっては、生徒の安全対策を最優先とし、騒音や振動等、授業に極力影響の無いよう十分配慮し進めてまいります。

5 学びを支える地域との連携・協力の推進

予測困難なこれからの社会においては、学校、家庭、地域が連携・協働し、社会全体で学校や子どもたちの成長を支えることが重要であるため、学校と地域のつながりを深め、魅力ある学校づくりを推進してまいります。

蘭越高等学校につきましては、北海道教育委員会と策定された「これからの高校づくりに関する指針」を念頭に置きながら、高校存続のため引き続き入学者の確保に努め、関係機関とも協力し、地域に根ざした高校づくりに向け努めてまいります。

また、生徒自身が多種多様な事に関心を持ちながら、魅力ある高校づくりが図られるよう、札幌大谷大学との高大連携を推進してまいります。

生涯学習の充実

次に、生涯学習につきまいて、具体的な方点について申し上げます。

1 家庭教育力向上への支援

地域ぐるみで家庭教育を支える

環境を整えるため、現状に応じた専門家の視点での定期的な情報提供や、青少年健全育成推進委員会やPTA連合会と連携した学習機会の提供を実施し、家庭教育力の向上に努めてまいります。

また、学習習慣の定着等の観点から、昨年度設置した「公営塾」につきまいては、学校、家庭、地域との連携・協働をより深めながら、学習環境の充実及び学習機会の保障を図ってまいります。

放課後の子どもが安全安心な居場所づくりとして実施している「昆布小学校放課後子ども教室」は、安全に充実した活動ができるように配慮し、引き続き週5日開設してまいります。

2 学んだ成果を生かす生涯学習の推進

いつでも、どこでも、だれでも学べるよう、生涯学習サークルや地域人材と連携しながら、町民センター講座や各種体験教室を充実させ、様々な分野での学習機会の提供に努めてまいります。

生涯学習体制の充実を図るため、生涯学習推進計画「ららんプラン21」の定期的な点検を継続するとともに、異年齢間の体験活

動と次世代の地域リーダーとしての資質向上、地域への愛着を育む活動を推進する「中高生ボランティア活動事業」を引き続き実施し、生涯学習ボランティアを育成する体制づくりに努めてまいります。

3 潤いのある地域づくりをめざす社会教育の推進

社会教育活動の推進を図るため、学校と地域をつなぐ企画・調整役として地域学校協働活動推進員を新たに配置し、地域の人材派遣を組織的な活動として学校を支援する「学校支援地域本部事業」と、保護者や地域住民等が学校運営に参画する「コミュニティ・スクール」を一体的に推進し、学校、家庭、地域が連携・協働して、子どもを取り巻く課題をより一層解決しやすい地域社会の構築に向け進めてまいります。

芸術文化活動の推進を図るため、各学校に音楽家を招く「生涯学習出前講座」を実施し、芸術文化全般について活動する団体等への支援も行い、町民の心豊かな生活と、児童生徒の豊かな創造性や情操を育めるよう努めてまいります。

文化財の保存と活用につつましては、町内の史跡を後世に伝えるため、説明板を計画的に整備し、史跡場所を記した史跡マップの作製も進め、文化財の保存に努めてまいります。



4 町民と共に創る 使い良い図書館活動の推進

みんなが集う花一会図書館とするため、ホームページやSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用し、新刊本、館内展示、図書館講座等の活動状況を積極的に発信し、外に飛び出す図書館活動として、乳幼児から高齢者まで、すべての世代に読書活

動や学習活動が提供できるよう移動図書館を実施してまいります。



また、子育て支援や高齢者福祉、幼稚園、保育所、学校、そして個々の町民との協働・協力関係を大切にした図書館運営に努めてまいります。

絵本を通じてゆっくりふれあう時間をもてるよう、新生児に絵本を贈るブックスタート事業、3歳の時には図書館に来館いただき絵本をプレゼントするブックセカンド事業を引き続き実施し、幼少期からの家庭での読書活動の推進を図ってまいります。

5 生き生きとした生活を

めざすスポーツ活動の推進

町民の皆さんが、いつでもス

ポーツに親しめる環境づくりに努めるとともに、恵まれた豊かな自然を活用した野外レクリエーション活動の推進や、誰もが気軽に楽しめるニユースポーツの普及を進め、各種スポーツ活動や健康づくり事業への支援など、生涯にわたるスポーツ活動の充実を図ってまいります。

また、町民の皆さんが気軽に参加できる総合型スポーツクラブ「らんスポ」を支援するとともに、部活動の地域移行に合わせ、人材の確保、活動時間、活動場所等、本町に適した新たなスポーツ環境の構築に向けた実証事業を進めてまいります。



児童生徒のスポーツ活動の充実につつましては、スポーツ協会が開催する事業及び加盟団体の事業運営に協力しスポーツ活動を推進するとともに、全道大会や全国大会出場への支援については、本町の児童生徒が町外で活動している場合においても、一部支援するよう要件を拡大し、活動の充実に努めてまいります。

また、スポーツ少年団の組織強化や指導者の育成をはじめ、野球やサッカー等各種スポーツ教室の開催やプロ野球観戦を行い、子どもたち一人一人がスポーツに魅力を感じ、競技力や体力が向上するよう、スポーツ活動の生活化を図ってまいります。

スポーツ活動の拠点施設となる総合体育館をはじめ、町民プールや総合運動公園野球場、サッカー場等目的に応じて多くの皆さんが利用されております。

今後、利用者の安全を確保し有効に利用されるよう施設の適正な維持管理を図ってまいります。

むすびに

以上、令和6年度の教育行政執行方針について申し上げます。子どもたちのあふれる笑顔、生き生きと躍動する姿は、社会に喜びと活力を与え、明るい未来を期待させてくれます。

次代を担う子どもたちが、変化の激しい社会の中で、たくましく成長し、互いに助け合いながら新しい時代を切り拓いていくことができるように、学校現場をしっかりと支援するとともに、学校と連携し様々な取り組みを積極的に進めてまいります。

また、町民の皆さんが生きがいをもって元気に過ごし、豊かで幸せな生活を送ることができるよう生涯学習活動の一層の充実に努めてまいります。

業務の執行に当たりましては、町理事者と総合教育会議等において十分協議し、学校や関係団体と密接な連携を取りながら、円滑な執行に努めてまいりますので、町議会の皆様並びに町民の皆さんの御理解と御協力をお願いいたします。

町職員の人事異動

町職員の人事異動の発令についてお知らせします。(かっこ書きは異動前)

令和6年4月1日付

- ▼健康推進課主幹(健康づくり担当)(健康推進課主幹(健康づくり担当))
- ▼教育委員会生涯学習課主幹兼町民センター長兼町民センター業務係長兼花一会館長兼花一会業務係長上坊寺 一夫
- (教育委員会生涯学習課主幹兼町民センター長兼花一会館長兼花一会業務係長)
- ▼住民福祉課主幹兼国民年金係長 龜山 亨
- (農林水産課主幹(農政・林務水産・育苗施設事務担当))
- ▼健康推進課高齢者生活福祉センターこじんぶセンター長兼高齢者生活福祉センターめなセンター長兼高齢者コミュニティセンター館長 南 英二
- (健康推進課町立蘭越診療所事務次長兼蘭越診療所係長)
- ▼農林水産課主幹(農政・林務水産・育苗施設事務担当) 坂野 孝洋
- (総務課主幹兼総務係長兼秘書係長兼管財係長)
- ▼住民福祉課保育所長 松山 和史
- (健康推進課高齢者生活福祉センターこじんぶセンター長兼高齢者生活福祉センターめなセンター長兼高齢者コミュニティセンター館長)
- ▼商工労働観光課雪秩父支配人兼事業係長 金子 国昭
- (商工労働観光課主幹兼観光係長兼地域振興係長)
- ▼商工労働観光課幽泉閣支配人兼地場産業振興加工センター長 工藤 伸也
- (商工労働観光課幽泉閣支配人)
- ▼商工労働観光課幽泉閣副支配人 谷内 達朗
- (商工労働観光課幽泉閣副支配人兼事業係長)
- ▼建設課主任技師兼建築係長 二唐 朱美
- (建設課建築係長)
- ▼総務課主幹兼総務係長兼秘書係長 福岡 直樹
- (農林水産課農政係長)
- ▼教育委員会スポーツ課スポーツ振興係長兼スポーツ施設係長兼総合体育館業務係長 山下 志伸(定年前再任用)
- (健康推進課長兼町立蘭越診療所事務長兼保健福祉センター館長兼居宅介護支援事業所長兼訪問介護事業所長兼地域包括支援センター長)
- ▼農林水産課林務水産係長 作田 暢洋
- (教育委員会スポーツ課スポーツ振興係長兼スポーツ施設係長兼総合体育館業務係長)
- ▼商工労働観光課幽泉閣事業係長兼管理係 阿部 力泰
- (商工労働観光課幽泉閣管理係長)
- 兼事業係)
- ▼住民福祉課社会福祉係長 福田 美穂
- (出納室出納係長)
- ▼健康推進課地域包括支援センター係長 藤原 祐介
- (農林水産課林務水産係長)
- ▼農林水産課土地改良係長 葛西 秀俊
- (建設課道路維持係長)
- ▼総務課企画防災対策室まちづくり推進係長兼気候変動対策係長 竹本 貴昭
- (総務課企画防災対策室まちづくり推進係長)
- ▼住民福祉課生活安全係長 小寺 直和
- (住民福祉課環境衛生係主査)
- ▼商工労働観光課地域振興係長 太田 輝人
- (農林水産課農業指導係主査)
- ▼商工労働観光課幽泉閣管理係兼事業係 脇山 剛俊
- (商工労働観光課幽泉閣事業係主査兼地場産業振興加工センター長)
- ▼農林水産課農政係長 米田 純希
- (農林水産課農政係)
- ▼建設課道路維持係長 向井 俊
- (建設課管理係)
- ▼健康推進課長兼町立蘭越診療所事務次長兼蘭越診療所係長 前田 伸晃
- ▼教育委員会学校給食センター長兼学校給食センター業務係長 熊谷 雅仁
- (商工労働観光課雪秩父支配人兼事業係長)
- ▼健康推進課主幹兼町立蘭越診療所事務次長兼蘭越診療所係長 前田 伸晃

▼商工労働観光課観光係係長
西川 健太
(総務課総務係)

▼総務課管財係長兼総務係
中村 允哉
(総務課管財係兼総務係)

▼住民福祉課生活安全係主査兼環境
衛生係主査
三浦 智樹
(住民福祉課生活安全係主査)

▼健康推進課町立蘭越診療所係
今本 俊
(商工労働観光課地域振興係兼観
光係)

▼総務課総務係
大迫 祐基
(総務課総務係兼管財係)

▼商工労働観光課観光係
島下 和也
(総務課企画防災対策室広報広聴係)

▼住民福祉課蘭越保育所主査
立花 桂奈
(住民福祉課昆布保育所)

▼住民福祉課昆布保育所
菊地 悠花
(住民福祉課蘭越保育所)

▼農林水産課農政係兼林務水産係
逢坂 柀人
(総務課管財係兼総務係)

▼住民福祉課環境衛生係兼生活安
全係
藤巻 佐輔
(総務課企画防災対策室防災係兼広
報広聴係)

▼農林水産課土地改良係
村元 宏州
(総務課管財係)

▼商工労働観光課商工労働係兼地域
振興係
藤巻 佐輔
(商工労働観光課観光係兼商工労
働係)

▼住民福祉課付
長船 真由美
(住民福祉課保育所長)

▼総務課付
波能 研人
(総務課付・後志広域連合派遣)

▼住民福祉課付
杉本 真悠歌
(住民福祉課社会福祉係長)

▼総務課付・後志広域連合派遣
松田 典明
(農林水産課土地改良係長)

▼北海道から地域振興派遣
市川 千智
(総務課企画防災対策室まちづく
り推進係)

▼波能 みらい
(総務課企画防災対策室気候変動
対策係)

▼屋敷 広美(再任用職員)
(教育委員会学校給食センター長
兼学校給食センター業務係長)

▼佐藤 耕治(再任用職員)
(教育委員会市民センター業務係
長兼花一会業務係)

▼高橋 伸次
(住民福祉課主幹(環境衛生担当)
兼生活安全係長)

▼山崎 友資
(総務課企画防災対策室気候変動
対策係長兼員の館館長)

▼江川 宏匡
(農林水産課林務水産係兼農政係)

▼島田 芽里
(健康推進課健康づくり対策係)

▼梅澤 了磨
(総務課企画防災対策室まちづく
り推進係)

▼波能 みらい
(総務課企画防災対策室気候変動
対策係)

▼屋敷 広美(再任用職員)
(教育委員会学校給食センター長
兼学校給食センター業務係長)

▼佐藤 耕治(再任用職員)
(教育委員会市民センター業務係
長兼花一会業務係)

▼高橋 伸次
(住民福祉課主幹(環境衛生担当)
兼生活安全係長)

▼山崎 友資
(総務課企画防災対策室気候変動
対策係長兼員の館館長)

▼江川 宏匡
(農林水産課林務水産係兼農政係)

▼島田 芽里
(健康推進課健康づくり対策係)

▼辻 喜亨
(健康推進課主幹(新型コロナウイルス
イルス感染症対策担当))

▼波能 みらい
(総務課企画防災対策室気候変動
対策係)

▼屋敷 広美(再任用職員)
(教育委員会学校給食センター長
兼学校給食センター業務係長)

▼佐藤 耕治(再任用職員)
(教育委員会市民センター業務係
長兼花一会業務係)

▼高橋 伸次
(住民福祉課主幹(環境衛生担当)
兼生活安全係長)

▼山崎 友資
(総務課企画防災対策室気候変動
対策係長兼員の館館長)

▼江川 宏匡
(農林水産課林務水産係兼農政係)

▼島田 芽里
(健康推進課健康づくり対策係)

▼梅澤 了磨
(総務課企画防災対策室まちづく
り推進係)

▼波能 みらい
(総務課企画防災対策室気候変動
対策係)

▼屋敷 広美(再任用職員)
(教育委員会学校給食センター長
兼学校給食センター業務係長)

▼佐藤 耕治(再任用職員)
(教育委員会市民センター業務係
長兼花一会業務係)

▼高橋 伸次
(住民福祉課主幹(環境衛生担当)
兼生活安全係長)

▼山崎 友資
(総務課企画防災対策室気候変動
対策係長兼員の館館長)

▼江川 宏匡
(農林水産課林務水産係兼農政係)

▼島田 芽里
(健康推進課健康づくり対策係)

新規採用



■農林水産課農政係
前田 淳希

出身地 蘭越町
ひとこと 蘭越町をより暮らしやすくしていけるよう、頑張っていきたいと思っています。

■税務課税務係兼
固定資産係
気田 泰智



■税務課税務係兼
固定資産係
気田 泰智

出身地 真狩村
ひとこと 早く仕事を覚えて、地域のために頑張りたいと思っています。どんな小さな事にも全力で取り組みたいです。

■税務課税務係兼
固定資産係
気田 泰智

派遣期間終了

北海道から地域振興派遣
市川 千智
(総務課企画防災対策室まちづく
り推進係)

《 出身地 》

小樽市

《 ひとこと 》

町民の皆様のため、なに事にも全力で取り組みます！

よろしくお祈いします。



■総務課総務係
藤田 哲成

《 出身地 》

伊達市

《 ひとこと 》

新人らしく、元気よく、活気よく、フレッシュにがんばります。

よろしくお祈いします。



■総務課企画防災対策室
広報広聴係兼防災係
大家 康生

《 出身地 》

伊達市

《 ひとこと 》

4月から新規採用職員となり介護支援係での従事となりました。

町職員としての自覚を持ち務めます。



■健康推進課介護支援係
秋田谷 雄二

《 出身地 》

札幌市

《 ひとこと 》

保健師として働くこととなりました。

町の皆様のお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお祈いいたします。



■健康推進課
健康づくり対策係
山崎 麻衣

《 出身地 》

蘭越町

《 ひとこと 》

住民福祉課蘭越保育所の配属となりました。

男性保育士として頑張りたいと思います。

宜しくお祈いいたします。



■住民福祉課蘭越保育所
中村 唯楓

《 出身地 》

蘭越町

《 ひとこと 》

生まれ育った蘭越で地域の皆さんがより良い生活を送れるよう励みます。

よろしくお祈いします。



■健康推進課
地域包括支援センター係
川瀬 由香





▶3月19日 昆布小学校



▶3月21日 蘭越ひばり幼稚園



▶3月21日 昆布保育所



▶3月23日 蘭越保育所

祝卒業おめでとう

町内の各学校などで卒業式・卒園式が行われ、それぞれの思いを胸に、楽しく過ごした学び舎を巣立ちました。
式では、たくましく成長した卒業（園）生たちに、先生や在校生などから新たな門出に対する励ましの言葉が贈られ、卒業（園）生たちも感謝と決意の言葉で応えました。



▶3月1日 蘭越高等学校



▶3月15日 蘭越中学校



▶3月19日 蘭越小学校

令和6年度 成人健(検)診日程のお知らせ 《保存版》

「生活保護受給世帯の方」及び「令和6年4月1日現在70歳以上の方」は、健(検)診料金は無料です。

【集団健(検)診】

健(検)診名	対象者	内容	料金
特定健診	40～74歳の方 ・国民健康保険加入者 ・社会保険扶養の方 ※年度末年齢40歳の方を含む	問診、身体計測(身長体重・腹囲)、診察、血圧、尿検査、血液検査(脂質・血糖・肝機能・尿酸・貧血・腎機能)、眼底検査、心電図(年度末年齢40歳以上の国保・後期高齢者全員に実施します)	無料(国保加入者) ※社会保険扶養の方は健康保険者へお問い合わせください
健康診査	・後期高齢者被保険者 ・生活保護受給者(20歳以上)		無料
	・20～39歳の方 ※年度末年齢40歳の方は含まない	※社会保険扶養の方は、クレアチニン・眼底検査・心電図は医師が必要と判断した場合に限る	1,000円
胃がん検診	40歳以上の方	胃部X線撮影(バリウム)	1,000円
肺がん検診	40歳以上の方	胸部X線胸部撮影	400円
大腸がん検診	40歳以上の方	便潜血検査(2日法)	500円
前立腺がん検診	50歳以上男性の方	PSA検査(血液検査)	1,000円
骨粗しょう症検診	女性：高校3年生 及び20歳以上の方 男性：40歳以上の方	骨の密度を測定	高校生無料
			500円
肝炎ウイルス検診	40歳以上でこれまでに検査を受けたことがない方	C型・B型肝炎ウイルス検査(血液検査)	無料
風疹抗体検査	S37.42～S54.41 生まれの男性で、これまでに検査を受けたことがない方	風疹抗体検査(血液検査)	無料
乳がん検診	30歳以上の女性の方	マンモグラフィ2方向(50歳未満)	1,500円
		マンモグラフィ1方向(50歳以上)	1,000円
子宮がん検診	20歳以上の女性の方	頸部細胞診	1,000円
		体部細胞診 (医師が必要と判断した場合に限る)	500円

《集団健診実施日・会場》

●乳がん子宮がん検診

8月3日(土)・4日(日)

保健福祉センター

実施機関：対がん協会

※乳がん・子宮がん検診のみ

●秋のミニドック

10月24日(木)・25日(金)

保健福祉センター

実施機関：俱知安厚生病院

※乳がん・子宮がん検診を除く

●冬のミニドック

1月26日(日) 保健福祉センター 実施機関：対がん協会



集団健診の申し込み時期・方法等につきましては、時期が近づきましたら広報・行政協力員文書・町ホームページ等でご案内いたします。

【個別健(検)診】 実施機関により受けられる検査が異なります。

New!

●実施機関：北海道対がん協会・倶知安厚生病院・静和記念病院（バス送迎あり）

健(検)診名	対象者・内容・料金
特定健診・健康診査	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>胃がん検診をお受けになる方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対がん協会・静和記念病院（札幌）・・・胃部X線検査（バリウム）が胃内視鏡検査（胃カメラ）をお選びいただけます。 ・倶知安厚生病院・・・人間ドック申込者に限り、胃部X線検査（バリウム）が胃内視鏡検査（胃カメラ）をお選びいただけます。80歳以上の方は胃部X線検査（バリウム）はお受けになれません。 <p>●胃部X線検査料金 1,000円 ●胃内視鏡検査料金 3,000円</p> <p><small>※倶知安厚生病院の人間ドックは加入保険・年齢により料金が異なります。</small></p> <p>その他の健(検)診については集団健(検)診と同じ</p> <p><small>※がん検診受診には条件等があります。詳しくはお問い合わせください。</small></p> </div>
胃がん検診	
肺がん検診	
大腸がん検診	
前立腺がん検診	
骨粗しょう症検診	
肝炎ウイルス検査	
乳がん検診	
子宮がん検診	

●実施機関：蘭越診療所・昆布温泉病院・岩内協会病院 ※がん検診はお受けになれません

健(検)診名	対象者	内容	料金
特定健診・健康診査	集団健(検)診と同じ	蘭越診療所・昆布温泉病院は眼底検査を実施していません	集団健(検)診と同じ

●実施機関：ながいよしえ倶知安クリニック New! ※子宮がん検診以外の健(検)診はお受けになれません

健(検)診名	対象者	内容	料金
子宮がん検診	集団健(検)診と同じ	集団健(検)診と同じ	集団健(検)診と同じ

【がん検診申込の流れ】

- ① 健康づくり対策係へご連絡ください。受診券を発行します。
がん検診受診券は対象年齢の全町民の方に発行します。
 - ② 実施機関へ直接ご予約ください。
 - ③ 健(検)診当日、受診券をお持ちください。
 - ④ 後日、町から納入通知書をお送りしますので、金融機関でお支払いください。（オプション検査は除きます）
- ※特定健診・健康診査の受診については、お申込の欄お問い合わせください。年度末は大変込み合いますので早めにお申込ください。

**個別健(検)診は、
年中受付中です!**



♪ 無料送迎バスで行く、札幌検診バスツアー ♪

- ・対がん協会（札幌）へ無料バスで送迎します
- ・個別健(検)診で受けられる全ての内容をお受けいただけます
- ・令和6年度の日程は「**8月20日（火）**」
- ・定員**25名**（定員にない次期締め切りとさせていただきます）
- ・申込期限は**7月23日（火）**
- ・対がん協会ならではの**オプション検査**（事前予約）も追加可能

運行予定(行き)	(帰り)
6:10 保健福祉センター 発	12:00 対がん協会 発(全ての受診者が終われば乗車、時間が増える場合があります)
6:20 昆布駅 発	14:40 昆布駅 着
9:00 対がん協会(札幌東区) 着	14:50 保健福祉センター 着

☆受診後の休養室をご用意します。弁当(¥500)予約可、各自でご用意していただくことも可能です。

胸部エコー検査(¥6,210)、乳房エコー検査(¥5,500)、内臓脂肪測定(¥3,410)、肺ペナルCT(¥11,000)、HPV検査(¥5,060)定員あり。詳しくはお問い合わせください。

- ◆ 特定健診・健康診査・胃がん検診で希望者は、**ピロリ菌検査**を受けられます。（受診歴のある方は除く）
 - ◆ 子宮頸がん検診で希望者は**経膣エコー検査**を受けられます。※全額自己負担
 - ◆ 健(検)診を受けられた方には、らぶちゃんポイントが付与されます。**集団250ポイント・個別300ポイント**（料金が無料の方は除きます）
- お申込み・お問い合わせ先：健康推進課健康づくり対策係 電話 57-6969 または 55-8525（直通）**

健康運動指導士が実施する“運動教室”のお知らせ

健康推進課では、町内各センターを会場に運動教室を実施します。ぜひご参加ください。運動は何歳から始めても効果があります！“いま”の健康づくりで“未来”の健康も保ちましょう！



【各教室・事業の要点】

▶蘭越町民で対象年齢に該当していれば、全教室参加可能。▶事前申込不要。参加料無料。▶参加のたびに“らぶちゃんカードポイント”付与（①②の教室は10ポイント、③④⑤⑥の教室は30ポイント）。▶①②の教室は、らんらん号の運行時刻に配慮した時間帯で実施します。▶講師：吉尾 則幸（健康運動指導士、シナプロジーインストラクター）

教室・事業名 ※会場	日程表での表記	対象年齢	主な内容・効果	持ち物
①いきいき教室 ※保健福祉センター	いきいき	年齢制限なし	▶筋力体操で足腰強化▶バランストレーニング▶ 体力測定	▶水分補給用飲物 ▶屋内シューズ
②はつらつ教室 ※保健福祉センター	はつらつ		▶シナプロジー・筋トレ・有酸素運動で脳活性化	
③名駒おげんきながいき教室 ※名駒生活改善センター	名駒		▶筋力体操で足腰強化、バランストレーニングで転倒予防 ▶シナプロジーで脳活性化 ▶ 体力測定 で足腰の元気度チェック	
④目名おげんきながいき教室 ※高齢者生活福祉センターめな	目名			
⑤高齢者運動教室 ※高齢者コミュニティセンター (高齢者生活福祉センターこんぶ 東隣)	昆布	65歳以上	▶筋力体操で足腰強化、バランストレーニングで転倒予防 ▶ 体力測定 で足腰の元気度チェック	▶水分補給用飲物
⑥げんき高齢者づくり事業 ※介護予防拠点センターみなと	港			



【日程表(令和6年5月)】

▶教室開始時刻の次に教室の略称又は会場所在地を表記。
▶受付開始時刻は教室開始時刻の15分前。参加者全員での運動は1時間程度。

月	火	水	木	金
6	7(火) 10:00 港 13:30 名駒	8(水) 9:15 いきいき 13:15 はつらつ	9(木) 10:00 昆布 13:30 目名	10(金) 13:15 いきいき
13	14(火) 13:15 いきいき	15(水) 13:15 はつらつ	16	17(金) 13:15 いきいき
20(月) 9:15 いきいき	21(火) 10:00 港 13:30 名駒	22(水) 9:15 いきいき 13:15 はつらつ	23(木) 13:30 目名	24(金) 10:00 昆布 13:15 いきいき
27	28(火) 13:15 いきいき	29(水) 13:15 はつらつ	30(木) 13:15 いきいき	31

お知らせ：5月は参加者全員での運動後に“体力測定”を実施します。この機会に足腰のチカラ試しをしましょう！ ※はつらつ教室は対象外

お問合せ：(蘭越町保健福祉センター内) 役場健康推進課
☎57-6969 又は ☎55-8539

20歳～69歳 生活習慣病予防/適正体重/血流促進/疲れにくいカラダ
19時開始 ストレス発散/肩こり・腰痛・膝痛・睡眠の質改善



60分間の
楽しく筋トレ

運動教室！なりたいカラダに近づこう！

リボディ55

参加者募集

5%体重減 & マイナス5歳のカラダをGet！

10分でできる 家トレの数々を伝授！

リボディとは、Re(再び)にBody(カラダ)をつないだ、現在のカラダを改善して、理想的なカラダにするという意味の造語です。

“5%体重減” “マイナス5歳”のカラダを得るためのおうちで出来る運動をマスターするリボディ55に、是非ご参加ください。



講師)よしお のりゆき
吉尾 則幸
・健康運動指導士

2024年

- 日程: ①5月23日(木) ②5月30日(木)
③6月13日(木) ④6月20日(木)

各19時00分～20時00分 ※受付開始18時45分

- 会場: 蘭越町保健福祉センター(蘭越町役場向い)

- 対象: 満20歳以上69歳以下の町民(年齢は、令和6年4月15日現在)
※数分の小走りが可能な方

- 主な内容: ストレッチ、筋力トレーニング、エアロビクスダンスエクササイズ

- その他: ●参加料無料 ●動きやすい屋内シューズ、汗みきタオル、水分補給用飲料等。
●らぶちゃんカードポイントお付けします(参加1回につき50P付与)。●健康状態に不安のある方は、医師に相談のうえ、参加をご検討ください。

お申込 次の①又は②の方法からお申込みください



※申込期間4月15日(月)～5月14日(火)

- ①左のQRコード又は下のURLにアクセスし申込み。

<https://logoform.jp/form/UXcs/429381>

- ②電話で申込み ☎57-6969(保健福祉センター)

☎55-8525(健康づくり対策係 直通)

リボディ55 運動プログラム

(5月23日)初日のタイムスケジュール

時刻	内容	詳細	
19時00分	●ウォーミングアップ	①動的ストレッチ ②筋トレ3種目	●やる気満々！ケガ予防 ●太りにくいカラダづくり！
19時15分	●オリエンテーション	●紹介した運動の自宅での実践方法 他	
19時25分	●エアロビクスダンス エクササイズ 	③ウォーミングアップ プログラム (ウォーキングレベル) ④上半身強化プログラム (ウォーキングレベル)	●体脂肪燃焼！ ●体脂肪燃焼！ ●上半身引き締め！
19時50分	●クールダウン	⑤静的ストレッチ	●リラックス おうちに帰ればぐっすり睡眠 zzz
20時00分	●プログラム終了	●プログラム終了後、教室で行った運動に関する各種質問等にお答えします(希望者のみ)。	

自衛官募集のご案内

募集項目	受験資格	受付期間	試験期日(予定)
一般曹候補生 (第1回)	男子 採用予定月の1日現在 18歳以上33歳未満の者 女子	令和6年 3月1日(金) ～ 5月6日(月)	1次試験: 令和6年5月17日(金)～26日(日) ※いずれか1日を指定されます 2次試験: 1次試験合格通知でお知らせします。

詳しいお問い合わせは 倶知安地域事務所 : 倶知安町南3条東1丁目 ☎ 0136-23-3540
 役場担当窓口 : 総務課企画防災対策室 防災係 ☎ 55-7534 (直通)
 自衛官募集相談員 : 永井 浩さん ☎ 57-5544
 金安 英照さん ☎ 58-2280



国土交通省
LINE
通報アプリ
9 9 1 0

友だち追加は
二次元コードから



道路の異状を発見したら LINEで通報 #9910

全国の道路で3月29日から開始！

路面の汚れ



落下物



落石・土砂流入等



ガードレール・
標識等の損傷



路面の穴ぼこ・
段差



動物の死骸

■簡単5ステップで通報完了 (LINEトークから道路異状の状態・写真・位置を通報)

①

異状の種類を
選ぶ

②

できごとを
選ぶ

③

写真を送る

④

道路の種類を
選ぶ

⑤

位置情報を
送る

- 事故防止のため、運転中の携帯電話の操作はお止めください。
- 引き続き電話による通報も受け付けています。全国共通#9910(24時間受付・無料)
- 都道府県等が管理する道路について、夜間・土日・祝日は早急に対応できない場合があります。
- 道路以外の通報や、私道など私有地の通報は対象外です。
- 事故情報は、警察(110番)へ連絡してください。

国土交通省 R6.3

環境衛生だより

住民福祉課 環境衛生係 ☎55-6438 (直通)

～粗大ごみ戸別収集のお知らせ～

3月から11月までの毎月第3水曜日に、粗大ごみの戸別収集を行っております。

前週の金曜日までに、住民福祉課 環境衛生係まで、お電話にてお申込みください。

【申し込み先】住民福祉課 環境衛生係 ☎55-6438(直通)

- ・住所、氏名、電話番号、ごみの品目をお伝えください。
- ・処理手数料と受付番号をお知らせいたします。

スプレー缶、カセットボンベは資源ごみではありません！！
穴をあけ、もやせないごみに入れて排出しましょう

中身が残ったままごみに出すと、ごみ収集車等での爆発の原因となります。近年では、穴あけ作業中の事故が発生していますので、下記の事項に十分に注意を払い、安全に処理してください。ご協力をお願いします。



【出すときの注意点】

- 中身を必ず使い切ってください。
- 中身のないことを確認し、火気のない風通しの良い屋外で穴を開けてください。
- ※屋内で行うと残っているガスが部屋にたまり、火気や静電気で引火する危険があります。
- スプレー缶等に装着されている「ガス抜きキャップ」を使用した場合でもガスが残っている場合がありますので、必ず穴をあけてください。
- 必ず、もやせないごみで出してください。

農業用排水路に係る事故防止について

日頃より、農業用排水施設における事故防止について特段のご配慮をいただき厚くお礼申し上げます。

本年も春耕の時期を迎え、町内各所にある排水路への通水が始まります。

幸いにしてここ数年来、蘭越町内においては、皆様のご協力によりまして農業用施設等での事故は発生しておりませんが、ため池や排水路施設は危険な場所となりますので、事故の未然防止に一層ご協力くださいますようお願いいたします。

1. 水路畔を通行させない。
2. 河川、排水路、ため池等の近くで遊ばせない。
3. 危険な場所に子どもがいる時は、声をかけて安全な場所へ誘導する。
4. 各地区の水利組合は、通路付近の危険な箇所を柵で囲うなど事故防止対策に配慮をお願いいたします。

担当：農林水産課土地改良係・蘭越土地改良区 Tel 55-6529（直通）

今年も「らんこし米 ゆめぴりか」が 機内食として提供中！

2024年3月～5月の3か月、ANA国際線ファーストクラスの機内食として、2022年の搭載に続き、再びらんこし米が提供されています。

昨年の米-1グランプリでのグランプリ獲得、ゆめぴりかコンテストでの最高賞受賞に続き、らんこし米にとって、大変うれしい話題です。

これを機に、更なるらんこし米の躍進と、ブランド力の向上に繋がることを期待します。

ANAあきんど（全日本空輸グループ会社）と蘭越町は、らんこし米の普及に向け、連携した取り組みを行っています。

電源立地地域対策交付金は

地域活性化措置・蘭越保育所運営事業に使用しています

令和5年度に交付された電源立地地域対策交付金（蘭越町の交付額5,004千円）は、同年度における地域活性化措置・蘭越保育所運営事業に充当し、使用致しました。

電源立地地域対策交付金は、各種事業の一部に充当され、町の振興と発展のために有効に活用されています。

担当：総務課企画防災対策室まちづくり推進係 Tel 55-6836（直通）

＝ 消防指令センターからお知らせ ＝



羊蹄山ろく管内7か町村（倶知安町、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町）からの119番通報は、消防本部指令センターで一括受理しております。固定電話、携帯電話どちらの電話からでも受理できます。令和5年中は4,699件（前年比1,308件増）の119番通報を受理しました。年々、通報件数は増加傾向にあります。同様に救急出動も2,347件（前年比219件増）となっております。

「病院に行きたいけれどタクシーがない」「熱が出てだるい」「手や足の擦り傷、捻挫」など自力歩行できる軽症の救急出動件数が増加しております。ただし、**「胸痛」「手足のまひ・しびれ」「ろれつが回らない」「突然の激しい頭痛」などの症状は迷わず119番通報してください。**

軽症の救急事案が、重症の救急事案をおおきく上回っております。救急車の適正利用をお願いします。また、聴覚障がいをお持ちの方からはFAX119及びNET119も指令センターで受付けております。FAX119及びNET119のご利用は登録が必要となりますので、最寄りの消防署支署へ問い合わせてください。

【119番通報は落ち着いて】

①町村名から正しい場所を伝えてください

⇒町内会や駐在区の名称をお答えする方がおり正確な出動場所の聴取に時間を要する場合があります。

町村名がわかった段階で予告指令が出され隊員は出動準備をしています。

②消防本部指令センターへ直接119通報してください

⇒最寄りの消防署支署の代表番号へ通報すると出動人員が電話対応することとなり出動が遅れることがあります。

③消防指令センターからの質問には可能な限り答えてください

⇒救急要請時、病院手配のため必要な情報となります。

また、通報段階でDrヘリを要請できれば早期に高度な医療を受けられ場合があります。

【担当】 羊蹄山ろく消防組合消防本部指令センター 電話：0136-22-2822

▽火事・救急・救助
局番なしの☎119番へ

▽消防署蘭越支署
☎57・5010

▽災害情報ダイヤル
☎0136・22・6655

卒業生に饞（はなむけ）の言葉

校長 矢田龍介

ようやくニセコ・羊蹄山麓にも春の気配を感じられるようになりました。去る3月1日には本校第58回卒業証書授与式が行われ、卒業生13名全員が蘭越高等学校を卒業していきました。卒業生に饞（はなむけ）の言葉として次のような言葉をおくりました。

皆さんの高校生活はコロナ禍により多くの制限を受け、不自由な期間でした。しかし、これからの時代を生き抜く上では、数多くの貴重な経験をする事ができました。その一つに、対面での活動が制限されたことで、ICTを活用した新しいコミュニケーションの仕方が学校に導入されました。そこでは、自宅で授業を受け、生徒同士の意見交換ができるようになり、さらには世界中の人とリモートを通じて話をする事も可能になりました。これまでの学びの場は学校やその周辺でしたが、一気に地球規模に広がりました。

二つ目は「前と同じ」という前例踏襲ができなくなりました。何をするにも前とは状況が変わっていました。例えば学校祭では1年生の時は体育館の中で、2年生の時は小さい行灯づくりと花火、そして3年生では町に繰り出しての行灯行列とクラスパフォーマンスなど、活動の幅が大きく変化していきました。それぞれ計画段階で何ができるか、どうすればできるかをみんなで考えながら、自分たちの力で毎年新しい学校祭を作り上げていったのです。

「災い転じて福となす」と言いますが、コロナ禍の経験は確かに大変だったけど、困難を乗り越えるには知恵を絞り、周囲と協力して事を進めることを学びました。今後、困難に直面した時は、高校での経験が大きな力になります。どうか、今後ますますしなやかさと逞しさを備え、ゆくゆくは頼もしい社会人になっていくことを期待します。5名の進学、8名の就職。皆さんの幸せを祈念します。



このような合格体験発表会は学年を超えた交流や学びの機会となり、受験生たちにとっては貴重な情報源となることが期待できます。

後輩たちは先輩たちの経験やアドバイスを聞いて、自らの受験に役立てることでしよう。

2月29日（木）、3年生による合格体験発表会が行われました。

合格体験発表会



rankoshi high school

蘭越
高校
通信

vol.101

担当

教頭 沖野

こぶしにまなぶ

No. 359

(題字：田澤 豊彦氏)

こぶしは蘭越町の花木です。大自然の中でたくましく育つこぶしに学びましょう。

町民センター「生涯学習サークル」のご紹介

蘭越町民センターらぶちゃんホールを拠点に活動している「生涯学習サークル」を紹介します。

各サークルでは新会員を募集していますので、皆さん誘い合って興味のある「生涯学習活動」にチャレンジしませんか！体験入会も大歓迎です。

サークル活動に関するお問い合わせは、町民センターらぶちゃんホール内業務係へ。(☎57-5030)

活動日	サークル名	活動日時	備考
月曜日	キルトの会	毎月第2・4	9:00 ~ 16:00
	ふまねっと運動サークル	毎月第1・2・3	13:30 ~ 15:00
	長唄 芙蓉会	毎週	13:30 ~ 17:30
火曜日	蘭らん陶芸サークル	毎週	9:00 ~ 21:00 11月~3月 17:00~21:00
	シニアフォークダンスサークル	毎週	9:30 ~ 11:30
	手作りサークル	毎月第2・4	9:30 ~ 15:30
	カラオケの会	毎週	13:00 ~ 15:00
	お話し会の会「こぐまちゃん」	毎週第2	18:30 ~ 20:30
	蘭越町ヨーガサークル	毎週	19:00 ~ 21:00
水曜日	わっこの会	毎月第2	19:00 ~ 21:00
	蘭越俳句会	毎月第3	13:00 ~ 15:00
	基誠会	毎週	13:00 ~ 17:00 月1回 9:00 ~ 17:00
	カラオケ ワイワイクラブ	毎週	13:30 ~ 16:00
	蘭越短歌会	毎月第1	13:30 ~ 15:00
木曜日	らんこしスポーツダンス	毎週	19:00 ~ 21:00
	長生スポーツクラブ	毎週	9:00 ~ 12:00
	純樹・富美樹会	毎週	9:00 ~ 18:00
	木彫愛好会	毎月第2・4	9:00 ~ 12:00
	歌声サークル「はな」	毎週	13:00 ~ 15:00
	英会話サークル	毎月第1・3	19:00 ~ 21:00
金曜日	蘭らん陶芸サークル	毎週	9:00 ~ 21:00
	カモミール会	毎週	9:30 ~ 15:00 11月~3月
	絵手紙サークル	毎月第2・4	13:00 ~ 15:30
	婦人カラオケ	毎週	13:00 ~ 16:00
	YOTEI TAICHI CLUB	毎週	18:00 ~ 20:00
	らんこし手打ちそば愛好会	毎月第3	17:30 ~ 20:00
土曜日	らんこし デッサン会	毎週	18:00 ~ 21:00 11月~3月 17:00~20:00
	らんこし手打ちそば愛好会	毎月第2・4	9:00 ~ 12:00
日曜日	蘭らん陶芸サークル	毎週	9:00 ~ 17:00
	蘭越無茶会	毎月第1・3	9:00 ~ 17:00
その他	蘭越町根曲がり竹細工研究会	期間毎日(土・日除く)	9:00 ~ 16:00 11月~3月
随時	蘭越自然探検隊	随時	—
	ニセコ自然史研究会	随時	—
	演劇サークル	随時	—
	ほほえみ会	随時	—
	軽音楽部	随時	—
	サークル・布季	随時	—
	蘭越J&B倶楽部	随時	—

『花一会図書館』からこんにちは♪

☆☆☆ 新刊の紹介 ☆☆☆

【小説・エッセイ】

マッチング (映画化)	／内田 英治
あけくれの少女 (道新書評掲載)	／佐川 光晴
人探し (第44回小説推理新人賞)	／遠藤 秀紀
板上に咲く	／原田 マハ
方舟を燃やす	／角田 光代
夏空 (東京湾臨海署安積班シリーズ)	／今野 敏
半暮刻	／月村 了衛
夜明けの花園	／恩田 陸
水脈	／伊岡 瞬
川のある街	／江國 香織
有罪、とAIは告げた	／中山 七里
誰かがジョーカーをひく	／宇佐美まこと
冬に子供が生まれる	／佐藤 正午
互換性の王子	／栗井 脩介
うたう	／小野寺史宜
まぼろしを織る	／ほしのさなえ
この銀盤を君と跳ぶ	／綾崎 隼
レイアウトは期日までに	／碧野 圭
1〈one〉	／加納 朋子
ゼロ打ち	／相場 英雄
不夜島	／荻堂 顕
江戸咎人逃亡伝 (時代小説)	／伊東 潤
用心棒稼業 (芋荒河岸2 / 時代小説)	／佐伯 泰英
夜露がたり (時代小説)	／砂原浩太郎
ユーカラおとめ (時代小説)	／泉 ゆたか
人生に期待するな (エッセイ)	／北野 武
BLANK PAGE (エッセイ)	／内田也哉子
カラフルな魔女 (TV 番組)	／角野 栄子

【歴史、科学、実用書、芸術等】

続ける思考「やりたいこと」も「やるべきこと」も全部できる!	／井上 新八
ジェイソン流お金の稼ぎ方	／厚切りジェイソン
今日、誰のために生きる?	／ひすいこたろう
老後をやめる 自律神経を整えて生涯現役 (新書)	／小林 弘幸
やさしくわかる仏教の教科書	／石田一裕監修
るるぶ北海道 '25	／JTBパブリッシング
るるぶ飛騨高山 '25	／JTBパブリッシング
るるぶ日本遺産	／JTBパブリッシング
書いてはいけない 日本経済墜落の真相	／森永 卓郎
転換の時代を生き抜く投資の教科書	／後藤 達也
うまく老いる 楽しみに90歳の壁を乗り越えるコツ	／樋口 恵子
「働き手不足1100万人」の衝撃	／古屋 星斗
「死にたい」と言われたら 自殺の心理学	／末木 新
アイヌもやもや	／北原モコットゥナシ
ゴールデンカムイ絵から学ぶアイヌ文化	／中川 裕
海岸ぐるり! 道南の地形と地質	／前田 寿嗣
保護犬・保護猫と家族になるときに読む本	／保護犬・保護猫のお迎えサポート
いちばん親切でかわいい緑内障の教科書	／井上 賢治
食道がんのすべてがわかる本	／細川正夫監修
認知症の人にラクに伝わる言いかえフレーズ	／佐藤 真一

トイレからはじめる防災ハンドブック	／加藤 篤
40代からのキレイのつくりかた	／うつみさえ
豆乳でいいんだ からだにやさしいスイーツ53	／小松 友子
シニアごはん 一食一品つくるだけで栄養がしっかりとれる	／本多 京子
JA全農が炊いた! 「日本一うまいお米の食べ方」大全	／JA全農米穀部監修
はじめてのパッチワーク・キルト	齊藤 謠子のトラディショナル・パターン
身近な植物を活かすはじめてのドライフラワー	／小林みどり監修
国民は知らない「食料危機」と「財務省」の不適切な関係 (新書)	／鈴木 宣弘
図解でよくわかる菌ちゃん農法 微生物の力だけで奇跡の野菜づくり	／吉田 俊道
図解でわかる野鳥撮影入門	／菅原 貴徳
デジタルスケッチ入門	／長砂 ヒロ
カンタンなのになぜか伝わるこあら式英語のフレーズ図鑑	／こあらの学校
百姓貴族8 (マンガ)	／荒川 弘
キングダム71 (マンガ)	／原 泰久
おしごとそうだんセンター	／ヨシタケシンスケ

【寄贈】

この音とまれ! 30 (マンガ) / アミュール
江戸に花咲く (小説) / 西條奈加ほか
(新刊情報は、花一会のHP または館内の図書検索機でもお調べいただけます。なお、入荷が遅れる場合がありますので御了承ください)

【今月の展示】

「どれ読みたい? 雑誌総選挙!」
「としょかん」(絵本の部屋) ほか

【花一会HP・SNS】

花一会図書館のお知らせや日常をチェック!



= Facebook = = Instagram = = X (旧 Twitter) = = 花一会HP =

＝ 司書さんのこぼれ話 ＝

あまり時間や心の余裕がないときでもパラッと読める雑誌って気楽でいいですね。花一会では5月上旬まで「どれ読みたい? 雑誌総選挙!」と題して雑誌の展示会を開催しています。50誌以上の雑誌をどどーんと展示して、来館者の方々にその中から「花一会にあったらいいな」と思うものを選んで投票していただきます。そして投票数の多かった雑誌を今年度花一会で継続購入するという企画です! もちろん、購入が決まった雑誌は借りることができます。花一会に行ったことがないという方もぜひ期間中にご来館いただき、投票にご参加ください!

《花一会図書館休館日》

◆ 5月 3日 (金) ~ 6日 (月)、13日 (月)、
20日 (月)、24日 (金)、27日 (月)

【開館時間】午前10時から午後6時(水曜日午後8時)

名駒地域づくり研修会

3月16日(土)、花一会図書館を会場に、図書館利用講座を行いました。名駒振興会からの依頼によるもので、23名の参加者で館内が賑わいました。

多くの参加者が図書館未経験でしたが、興味深そうに館内を見てまわり、利用登録をして本を借りていく方もいて充実した時間となりました。花一会ではご要望に応じた団体向けの利用講座が可能ですので、いつでもご相談ください。



蘭越町学校運営協議会

3月21日(木)蘭越町学校運営協議会が役場3階会議室で開催されました。

学校運営協議会とは、町内の小中学校の学校運営に必要な支援の協議や保護者、地域住民が学校に参画し学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組むことを目的としています。

今回の協議会では令和5年度の各小中学校の学校評価と、令和6年度の学校経営方針及びグランドデザインについて各校長から説明があり、承認されました。出席した委員からは学校運営、学習活動など地域の方の目線から、学校に対する様々な意見が活発に出されました。



4・5月の各講座・イベントのお知らせ

◆ぴよぴよおはなし会

日時：5月10日(金)

午前10時から

場所：花一会図書館えほんのへや

対象：0～2歳児とその保護者

申込：前日までに花一会図書館

(57-6085)へ

◆おなしひろば

日時：5月19日(日)

午前10時30分から

場所：花一会図書館えほんのへや

対象：乳幼児～大人まで

申込：前日までに花一会図書館

(57-6085)へ

《教育委員会会議の開催状況》

＝令和6年第3回教育委員会議＝(3月25日開催)
議題、出席委員、説明員等の詳細については、町ホームページをご覧ください。

生涯学習に関するお問い合わせは・・・

生涯学習相談窓口「こぶしの窓」

蘭越町民センターらぶちゃんホール内

蘭越町教育委員会生涯学習課

☎0136-57-5030 / Fax0136-57-5540

E-mail:choumin@town.rankoshi.lg.jp

「生涯楽習のまち」宣言

生涯学習は 自ら学ぶ

「楽しさ」を感じたときから始まります

私たちは 楽しく学び ともに高めあう

生涯楽習を求めつづけていきます

夢と希望にみちた

かがやく未来を創るために

平成16年12月22日 議会議決

平成16年11月 7日 町民宣言

らんこし文芸

短歌（蘭越短歌会から）

久保田飛鳥
手作りのキーホルダーはボール型
きさいフェルトに思いを込めて

西條 美登
羊蹄山にニセコ連山目国内岳
深紅に染めて陽は日本海へ

中屋 吉恵
日々届く孫のメールに癒されて
嬉しい事に試験合格

野口のぶ子
ことごとと今宵の食の鍋の音
秋に太った大根おでん

宮谷内誠子
雲はらい山の端染めて昇り来る
朝日たのしむ贅沢散歩

吉田 文子
青き春夢に向かひて臨みけり
桜咲けさ孫は十八

多仲 兎角
佐保姫の香りを先に春の風
あすにも御成り今かと待てば

俳句（蘭越俳句会から）

上野 朝子
春の水未来図描く醸造所

田縁 幸哉
春愁や晴れて社会に門出する

中兼裕美子
去りゆく季舗装に消えし別れ雪

福村 京子
鮓食べて皿の高さや春の暮

田中 水月
鳥帰る涙の雨も降らずに

本間 ティ
うららかや国際豊か病室も

林 勝郎
川浴いの朝日を浴びる猫柳

西岡 孝一
能登の子等荒波超えて卒業す

蘭越町国民健康保険税

審議会の答申

令和6年2月26日に開催された蘭越町国民健康保険税審議会で審議された諮問案件3件について3月6日、山田副会長から金町長に答申されました。

審議会では「国民健康保険税の基礎課税分に係る限度額について」「国民健康保険税の後期支援分に係る限度額について」「国民健康保険税の介護納付分に係る限度額について」の3件を審議し、適当であると決議されました。



第4次蘭越町地域福祉計画

（最終案）に関する答申

令和6年3月25日に開催された蘭越町地域福祉計画策定委員会で審議された計画案について、妥当であると認められ3月27日、難波委員長から金町長に答申されました。

第4次蘭越町地域福祉計画は、国・道の動向を踏まえ計画を見直すとともに、「第3次蘭越町地域福祉計画」の進捗状況の評価を行い、地域福祉の更なる推進を目指すことを目的としております。



おしらせ広場

日	月	火	水	木	金	土
5	1	2	3 4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

日	月	火	水	木	金	土
4	...	1	2	3	4	5 6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

《救急当番病院》
 ☆土曜日・日曜日・祝日
 土曜日・日曜日・祝日の救急当番病院は、「倶知安厚生病院」(電話 22-1141)です。
 ☆平日(夜間)の当番病院
 月曜日～金曜日 倶知安厚生病院

《ひとのうごき》

		前月比
人口	4,345人	(-18)
うち男	2,098人	(-10)
女	2,247人	(-8)
世帯数	2,251戸	(-11)
外国人	138人	(+1)
	令和6年2月末現在	

2月末の交通事故発生状況

区分	人身	物損	死者
令和6年	0件	20件	0人
令和5年	1件	24件	0人

《交通事故死ゼロの日》

222日
 (自5.8.22～至6.3.31)

自転車に乗る時はヘルメットを車はシートベルトとチャイルドシートを

「愛の鈴」が

寄贈されました



3月21日、蘭越町商工会女性部(金谷容子部長)より、「愛の鈴」170個が寄贈されました。「愛の鈴」は、昭和50年から始まった歴史のある事業で、今年も町内の小学校や幼稚園等の新入学生に交通安全を願い贈られました。

福祉事業に貢献



この度、多年にわたり障がい者の福祉事業に率先して尽力された古館百合子さんへ、厚生労働大臣から表彰状が贈られ、3月25日、金町長より伝達されました。

全国交通安全

ポスターコンクール



今年で第52回目を迎える「J A 共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクール」において、蘭越中学校1年の渋谷心那さんが銅賞を受賞されました。3月6日、ようてい農業協同組合(代表理事 金子辰四郎氏)から賞状が贈呈されました。

町内各小学校新1年生へ感染予防グッズ

が寄贈されました



第一生命保険株式会社札幌総合支社 岩内営業オフィス(河村真平オフィス長)から、町内の各小学校へ入学する新1年生にハンカチ・マスク・除菌シートなどが贈られました。

中学校にデジタルス

ポーツカウンタース式が寄贈されました



3月27日、蘭越中学校に教育環境の整備としてデジタルスポーツカウンタース式が株式会社増田建設(増田和人代表取締役)から寄贈されました。寄贈を受け、金町長より感謝状が贈呈されました。

まちの事件簿

地域安全ニュース

(蘭越町2月中)

▽主な事件関係

盗難事件の発生
温泉施設内において、脱衣所に置いていた財布などが盗まれる事件がありました。

▽交通事故関

○2月中に発生 of 物件事故20件のうち、4件が単独事故でした。

▽未犯罪発生状況

・窃盗犯1件
・知能犯1件
蘭越町防犯協会
倶知安警察署

環境放射線量の状況

平成24年3月から平常時の放射線量を測定し公表しています。令和6年3月

日	月	火	水	木	金	土
...	1	2
—	—	—	—	—	0.06	測定値
3	4	5	6	7	8	9
測定値	0.05	0.05	0.06	0.07	0.06	測定値
10	11	12	13	14	15	16
建国記念の日	0.07	0.06	0.05	0.05	0.06	測定値
17	18	19	20	21	22	23
測定値	0.05	0.06	春分の日	0.06	0.07	測定値
24	25	26	27	28	29	30
測定値	0.05	0.06	0.06	0.05	0.05	測定値
31
測定値	—	—	—	—	—	—

最高値 0.07 μシーベルト 最低値 0.05 μシーベルト
平均値 0.05 μシーベルト



単位：測定値 (μシーベルト毎時)
※測定は、平日15時に役場庁舎周辺で計測。
道内の平常レベル(平均)は、0.04~0.09 μシーベルト毎時程度といわれています。



出張年金相談所開設日程

■倶知安会場

▽会場 後志労働福祉センター
▽相談日程
・4月24日(水)・5月22日(水)

▽開設時間

午後1時~午後5時

■岩内会場

▽会場 岩内地方文化センター
▽相談日程
・4月25日(木)・5月23日(木)

▽開設時間

午前9時~午後1時

▽予約電話番号

☎0134・65・5002

完全予約制です。相談希望日の2日前までに予約してください。
基礎年金番号を確認します。

高齢者コミュニティセンター

無料開放

「高齢者感謝の日・運動教室」

▽日程

・4月26日(金)・5月9日(木)
・5月24日(金)・6月6日(木)

▽時間

午前9時~午後5時

▽お問い合わせ

高齢者コミュニティセンター
☎58・3500

4月・5月の運転免許証 法定更新講習会日程

▽倶知安町文化福祉センター

・4月23日(火)
優良 午前11時
違反 午後1時
一般 午後3時30分

・5月7日(火)

優良 午前11時
違反 午後1時
一般 午後3時30分

・5月14日(火)

違反 午前10時
初回 午後1時30分
優良 午後4時

札幌弁護士会

しりべし弁護士相談センター

▽住所 岩内町高台84・3
▽会場 しりべし弁護士相談センター

▽予約電話番号

☎0135・62・8373

▽相談日程

・4月17日(水)・4月24日(水)
・5月1日(水)・5月8日(水)
・5月15日(水)・5月22日(水)

▽受付時間

ご相談は、電話予約が必要です。予約の受付時間は、平日の午前10時から午後4時まで

▽相談料 無料

札幌弁護士会無料法律相談会

▽会場 町民センター

▽相談日程
・4月23日(火)・5月14日(火)
・5月28日(火)

▽受付時間 午後1時から午後2時30分。ご相談は、電話予約が必要です。

▽相談料 無料(電話予約制・相談時間1人30分)

▽お問い合わせ・予約
役場 総務課総務係
☎55・6832(直通)

「ご寄附ありがとうございました」

地域福祉基金へ金一封

倶知安町 横井 清さん

社会福祉協議会へ金一封

蘭越町 東 秋雄さん

字豊国 藤原 信也さん

倶知安町 横井 清さん

蘭越町 氣田 義三さん

戸籍の窓口

おくやみ申し上げます

蘭越町 早稲田春市さん 74歳

蘭越町 氣田 澄子さん 73歳

蘭越町 田村 眞清さん 89歳

目名町 本間 誠さん 91歳

字初田 高橋 眞一さん 90歳

字三和 木次谷 悟さん 87歳

目名町 深尾ミサヲさん 100歳

字大谷 蛭名 則子さん 75歳

字初田 津田 四郎さん 88歳



広報

らんこし

4月号

●発行日/令和6年4月15日 ●通算/824号 ●発行/蘭越町 ●住所/〒048-1392 北海道磯谷郡蘭越町蘭越町258-5(代表TEL0136-57-5111) ●編集/総務課広報広聴係 ●印刷/株式会社

ホームページ <https://www.town.rankoshi.hokkaido.jp/>

●Eメール kouhou@town.rankoshi.lg.jp

わがやのアイドル



名前 朱田 楓 くん (写真中央) 1歳8ヵ月
生年月日 令和4年7月21日
ご両親 匡希さん、唯さん

夏に産まれたので自然を感じられ、一年を通して緑色やオレンジ色になる「楓」のようにたくさんの経験をして輝ける人生にして欲しいと願い名付けました。コロコロでお掃除をするのが今のフームです。好きな食べ物はさつまいもの甘露煮とフルーツです。
お兄ちゃんとお姉ちゃんに鍛えられながら元気いっぱい成長してください！

お子さんのメッセージ

～蘭越保育所～

作品「春」
ぞう組



なかやま

いしだ

たかはし

ゆうなちゃん (5さい)

ゆづきくん (5さい)

りおちゃん (5さい)

～ 土田 元気 さん (地域おこし協力隊) を紹介します ～



- 【お名前】 土田 元気
- 【出身地】 札幌市
- 【趣味】 魚釣り、スキー、ドライブ
- 【活動期間】 令和2年4月～令和7年3月
- 【活動分野】 移住支援員
- 【活動内容】 移住相談の受付、仕事や住まいの紹介等の移住コーディネート業務や空家BANKの登録等の業務をしています。

【活動紹介】

土田さんは、令和2年4月に蘭越町に移住し、現在は地域おこし協力隊(移住定住支援員)として、移住定住支援及び相談窓口業務に従事しています。

また、宅地建物取引士や空き家相談士としての知識を活かし、空き家相談窓口業務も担当しており、年間150件以上の移住、空き家相談をこなすなど、蘭越町への移住者呼び込み及び空き家利活用等で大きく貢献されています。

【土田さんからのメッセージ】

令和2年度に蘭越町に移住し、地域おこし協力隊として活動を始めてから4年が経過しました。この間、新型コロナウイルス感染症が蔓延し、思うように活動できない時期もありましたが、皆さまの助力を頂きながら何とか活動を続けてこられました。今後も蘭越町の更なる魅力発信活動に取り組んで参ります！！